

直管L E Dランプ搭載
防雨・防湿型ウォールライト

保管用

(防雨・防湿型) 品番

NNFW41825

器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意



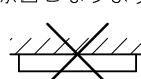
警告

- 施工は、施工説明にしたがい確実に行う。施工に不備があると、落下・感電・火災の原因となります。
- 電源電線の接続は確実に行う。接続に不備があると、火災の原因となります。
- 単線とより線は直接接続（ねじり接続等）しない。必ず圧着工具で圧着すること。火災の原因となります。
- 器具、ランプを分解、改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- 必ずパナソニック製L E Dランプを使用する。管径・口金が異なると防水性能が損なわれ、落下・感電・火災の原因となります。
- ランプはガラス製のため、取扱に注意する。破損によるケガの原因となります。
万一、破損した場合、すぐに電源を切り交換してください。
- ランプが破損した状態で使用しない。落下・感電・火災の原因となります。
- 表示された電源電圧（定格電圧±6%）・周波数で使用する。
指定外の電源電圧・周波数で使用すると感電・火災の原因となります。
- 電源線の接続後の絶縁・防水処理（融着テープ等）は確実に行う。感電・火災の原因となります。
- 感電・火災のおそれあり。
ポリエチレン系絶縁体を使用したEM（エコマテリアル）ケーブルをご使用される場合には、
端末部付近の絶縁体露出部には黒テープなどで覆い保護を施す。



注意

- 周囲温度は、5~35°Cで使用してください。指定外の周囲温度で使用すると、ちらつきや短寿命の原因となります。
- 屋外で使用できます。ただし風の強い場所、常時高温・高湿度になる場所、腐食性ガスが発生する場所、塩害を受ける場所、屋内プールなどの塩素雰囲気にさらされる場所、器具上部に積雪する場所、振動の強い場所では使用しないでください。
落・感電・火災の原因となります。
- 防湿・防雨型器具です。サウナなど高温になる場所では使用しない。過熱による火災の原因となります。
- 壁面横取付専用器具です。天井面及び壁面縦取付しないでください。
カバー落下の原因となります。
- 器具の取りつけ取り外しは手袋など保護具を使用する。けがのおそれがあります。



天井取付不可



壁面縦取付不可

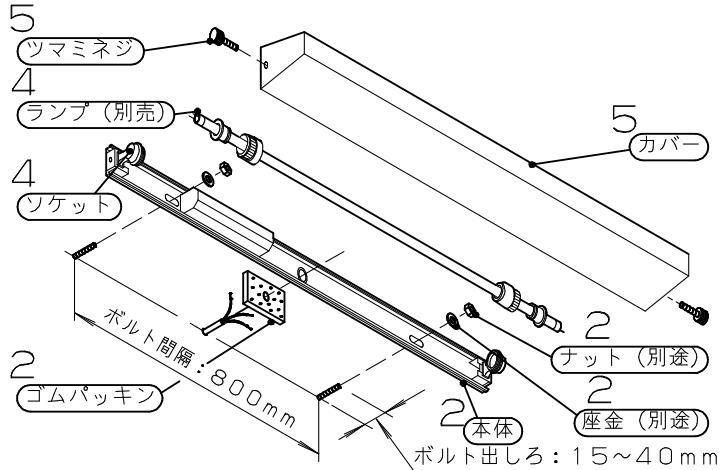
施工上のご注意

- スイッチを接地側に取付けた場合、消灯後もランプが薄暗く発光する場合がありますので、必ず非接地側（電圧側）にお取付ください。（接地側の無い電源では両切りスイッチをおすすめします。）
- T/U付6Aリレーを使用する場合、照明器具の接続台数に制限があります。
詳細については、該当T/U付6Aリレーのカタログ・商品仕様書をご参照ください。

各部のなまえと取付方法

注意

器具の取付け取り外しは手袋など保護具を使用する。
けがのおそれがあります。



1 取付前の確認

- 器具質量(3.3kg)に十分耐えるよう、取付ボルトの強度を確保する。(取付ボルトは、W3/8又はM10を使用する。)
- 不備があると器具落下の原因となります。

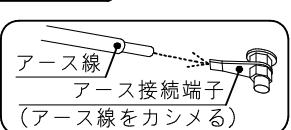
2 本体の取付

- 本体裏面の電源穴部にゴムパッキンを貼り付ける。
- 電源線、アース線を本体の電源穴から引き込んでおく。
- 電源ブッシングがついていない電源穴を使用する場合は必ずブッシングを付替してください。
- 本体を取付ボルトに確実に取付ける。(推奨トルク値1.5N·m)
- 不備があると器具落下の原因となります。

3 電源線・アース線の接続

- 電源線を確実に接続し、絶縁処理をする。
- 接続部の絶縁、防水処理(融着テープ等)を確実に行う。
- D種(第3種)接地工事が必要。
- 口出し線の接続は、電気設備技術基準の省令第7条、および同解釈第12条にしたがうこと。
- 口出し線の種類:ビニル絶縁電線
電源線の線径:0.75mm² アース線の線径:1.25mm²

△警告 接続、保護が不完全な場合、感電・火災の原因となります。

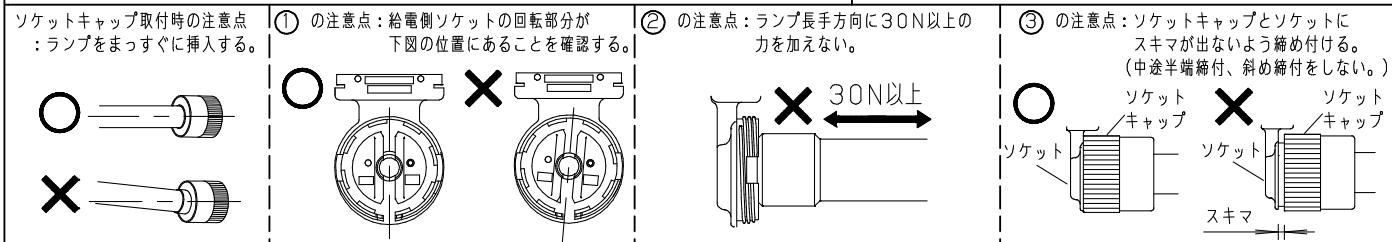
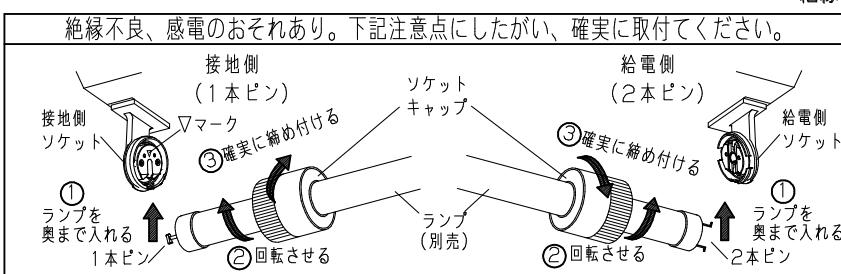


4 ランプを確実に取付ける。

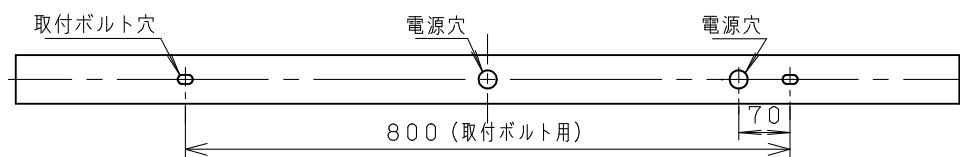
- ランプ(別売)にソケットキャップをはめこむ。
- ▽マーク付ソケットにランプピン1本ピン側を取付ける。(ランプに方向性があります。向きを確認して取付けてください。)
- ランプをソケットの奥まで挿入して、確実に取付ける。
- 発光部が照射方向となるように90°回転させて取付ける。
- 取付が不完全な場合、ランプ落下、照度低下の原因となります。
- ソケットキャップをソケットにしっかりと締め付ける。
- 取付が不完全な場合、防水性能が損なわれ、絶縁不良または感電の原因となります。

5 カバーの取付

- カバーを押しつけながら、ツマミネジを締め付けてカバーを確実に取り付ける。
- 取付が不完全な場合、カバー落下の原因となります。



器具背面図



取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

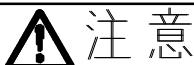
- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意



警告

- 器具、ランプを分解、改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- ランプはガラス製のため、取扱に注意する。破損によるケガの原因となります。
万一、破損した場合、すぐに電源を切り交換してください。
- ランプが破損（ひび・割れ等）した状態で使用しない。
破損した状態でも点灯しますが、使用し続けると防水性能が損なわれ、落下・感電・火災の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。
そのままで使用すると、感電・火災の原因となります。
- ランプの取付・取外しや清掃の際は必ず電源を切り、水分を取り除く。
通電状態で濡れたソケットに触れたり、ソケット内部の導電板に触れたりすると感電の原因となります。



注意

- シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で器具を拭かないでください。変色、変質、強度低下による破損の原因となります。
水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年（※1）経つと、外観に異常がなくとも内部の劣化は進行しています。
点検交換してください。※1：使用条件は周囲30℃、1日10時間点灯です。
 - LED光源は寿命が来ても、暗くなりますますが点灯し続けます。
点灯出来るからといって継続して使用が可能というわけではありません。
 - 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
 - 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
(チェックシート番号: CLX2021JA) 点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災に至る場合があります。

■ LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。

使用上のご注意

- 調光機器などとの組合せはできません。
- ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
- LED素子にバラツキがあるため、同じ品番のランプでも光色・明るさが異なる場合があります。予めご了承ください。
- 同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。事前に確認し、対策を講じてください。
- 枠なし樹脂カバーの商品は、樹脂カバーに直接応力が加わらない様に段付ネジで固定するとともに取付面に接触しないように隙間を設けてます。
取付後、カバーが多少ガタつきますが異常ではありません。
- 直射日光の当たる場所では点灯しないでください。過熱による故障・短寿命の原因となります。

保証について

- ・保証について・・・この商品の保証期間は1年間です。但し、LED電源は3年間です。
ランプなどの消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- ・保証書について・・・保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- ・補修用性能部品・・・弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しております。
の保有期間 補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ・ランプ交換

- ・器具の清掃について・・・水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
- ・ランプ交換について・・・本体表示にしたがって、下記の指定された部品を使用してください。
 - 必ずパナソニック製LEDランプを使用してください。
管径・口金が異なると防水性能が損なわれ落下・感電・火災の原因となります。
 - 起動方式により、適合ランプが異なります。
異なる組み合わせでご使用された場合、不点やチラツキ、故障の原因となります。
 - ランプには方向性がありますので、向きを確認して取付けてください。
 - ランプはソケットの奥まで確実に挿入して取付けてください。
※詳細は、「各部のなまえと取付方法」をご参照ください。
 - ソケットキャップをソケットにしっかりと締め付ける。
取付が不完全な場合、防水性能が損なわれ、絶縁不良または感電の原因となります。

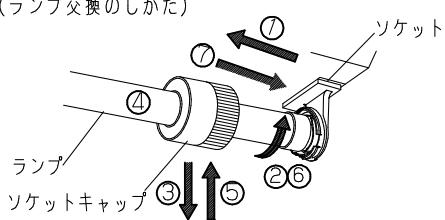


- 感電のおそれあり**
ランプ交換時は、必ず電源を切ってください
- ランプ破損のおそれあり**
ランプはガラス製です。
取扱に注意してください。
- やけどのおそれあり**
点灯中や消灯直後はランプやその周辺をさわらないこと。

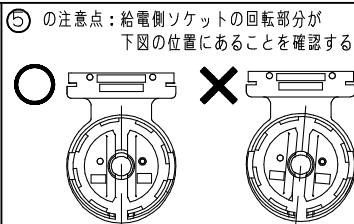
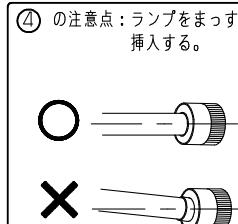
交換部品

器具品番	直管LEDランプ
NNFW41825	LDL40S

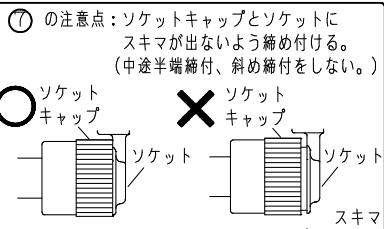
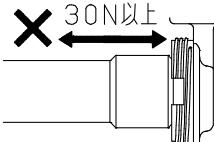
(ランプ交換のしかた)



- ① ソケットキャップをソケットから取外す。
- ② ランプを90°回転させる。
- ③ ランプを下方向に取外す。
- ④ 新しいランプにソケットキャップをはめこむ。
- ⑤ ランプをソケットに取付ける。
- ⑥ ランプを90°回転させる。
- ⑦ ソケットキャップをソケットにしっかりと締め付ける。
取付が不完全な場合、防水性能が損なわれ、絶縁不良または感電の原因となります。



⑥ の注意点：ランプ長手方向に30N以上の力を加えない。



■ 定格

起動方式		LE9	
ランプ	定格電圧	AC100V	AC200V
LDL40S/29	入力電流	0.34A	0.17A
	消費電力	38W	37W
LDL40S/25	入力電流	0.29A	0.14A
	消費電力	29W	28W
LDL40S/22	入力電流	0.27A	0.13A
	消費電力	29W	28W
LDL40S/19	入力電流	0.24A	0.12A
	消費電力	24W	23W
LDL40S/14	入力電流	0.19A	0.09A
	消費電力	18W	18W

パナソニック株式会社 ライティング事業部 〒571-8686 大阪府門真市門真1048

お問い合わせ先 パナソニック 照明器具・ランプ商品ご相談窓口 <https://sumai.panasonic.jp/support/>

0120-187-441(フリーダイヤル)【受付時間】月～土/9:00～18:00(祝日・三が日を除く) ※携帯電話からもご利用になれます。

0120-872-460(FAX)

N0811-100322

Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03)3256-5444 Osaka (06)6645-8787 Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)